

### ▶会社の概要や特徴

当社は、1965年に設立、鳥取県の中部に位置し、赤碕港が眼下に広がる風光明媚な場所を拠点としています。少人数の会社ですが「地域の人々の生活を創造する」をスローガンに土木工事及び建築工事において、常にお客様の絶対的満足を希求すると共に、人と地域と自然との調和に配慮しながら新しい街づくりに寄与しています。

### ▶取り組んだ理由きっかけ

全国建設業協会の働き方改革行動憲章「プラスワン休暇」に賛同。2002年には全国の小・中・高校が完全週5日制となり、大企業では週休休暇3日論も唱えられている現在、建設業だけが休日の確保から取り残されており、人材不足の解消を進めるには、他の産業と同等の休日確保が不可欠と考えた為。

### ▶実現による効果など

4週8休の導入当初、年配の従業員からは「休みが多すぎる」と冗談交じりの発言も見受けられたが、社員全体としては、給料が変わらず、休日が増えることを歓迎していたと思われる。休日を活用し、家族との時間が増え、男性社員も家事や子育てに積極的に関わっている様子が見受けられる。また、兼業で農業を営んでいる者も多く、休日を農作業に充てることが出来ると喜ばれている。十分な休息が取れる事と、プライベートの充実が仕事への活力となり、休日が増えたことで生産性が上がっていると感じる。

### ▶4週8休実現へのプロセス

休日を増やす＝賃金の保障は必須だと考える。弊社は平成6年の労働基準法の改正に伴い、全ての社員を月給としていた為、2019年より年間100日の休日を設定。2021年現在、年間110日に設定とスムーズに休日を増やすことができた。

### ▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

工期がタイトとなる為、安全面がおろそかにならないよう、たとえ繁忙期であっても月1回は、安全研修の日を設定した。また、悪天候で現場作業が出来ない場合も安全訓練に充てている。同時に生産性の向上を図る為、1日あたりの労働時間を7.3時間から8時間に変更。少人数であることを活かし、工程会議には社長、経理、総務を含む社員全員が参加し、綿密なスケジュール調整をしている。

### ▶独自の取組や工夫されてる点

年間110日の休日にプラス、有給の計画的付与を5日間設定し、夏季、年末年始の休日が大型連休になるよう配慮している。また、とっとり建設女性ネットワークの活動に協力し建設絵本の読み聞かせなど建設業の魅力発信に努めています。